

1 地域の連携による「サービス」と「支え合い」の展開					
1-1 地域の連携で、暮らしの安心を支える					
取組み	方向性	例示	令和元年度 実績		備考
① 高齢者等の日常の暮らしを見守る	高齢者をはじめとする多様な人々が安心していきいきと暮らせるまちとし、それらの人の活かな生活・活動を地域の元気の源とします。それにより、若い世代や新たな居住者等がこのまちに住み続けられるイメージを持ち、定住したくなる魅力が感じられるまちとします。	高齢者等の安心できる日常生活のための見守り活動等	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ UR金剛団地において生活支援アドバイザーによる日常相談、安心コールやイベント等実施。</li> <li>○ 民生委員・児童委員の配置。（小学校区ごとに、高辺台6人、久野喜台9人、寺池台8人）</li> <li>○ コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置。（市内3圏域に各2人設置。金剛地区は第3圏域）</li> <li>○ 65歳以上の一人暮らしの人等への配食サービス事業の実施。自己負担額は、300円/回（金剛地区の利用登録者は、高辺台（85人）、久野喜台（45人）、寺池台（126人）、配食ボランティアは高辺台（5人）、久野喜台（4人）、寺池台（10人））</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【UR都市機構】</li> <li>【地域福祉課】</li> <li>【地域福祉課】</li> <li>【高齢介護課】</li> </ul>	
		既存サービスでは対応できない課題の把握や、関係団体間で情報共有・連携したきめ細やかな取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 認知症サポーター養成講座。（金剛地区では、金剛図書館で1回（7人）、伏山台小学校で1回（52人）の講座を開催。計59人のサポーターを養成）</li> <li>○ 地域包括支援センターの運営。窓口・訪問相談、金剛団地地域ケア会議、金剛地区まちづくり会議等へ参加等。</li> <li>○ 生活支援コーディネーターの配置。（金剛地区は第3圏域として1人）地域資源の把握、地域活動の立ち上げ及び継続支援を行い、市生活支援等サービス体制整備協議体と連携して、地域の生活支援等サービスの充実を図る。</li> <li>○ 大活字本やCD等、高齢者の利用の多い資料を収集。また、快適な環境を整えるため、閲覧室の椅子カバーを修繕した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【高齢介護課】</li> <li>【高齢介護課】</li> <li>【高齢介護課】</li> <li>【金剛図書館】</li> </ul>	
② 地域で子どもや子育て世帯を支える	子育てを終えたベテラン揃いの地域力をいかして、「地域で子どもや子育て世帯を支える」ことを共通認識として、まちの「次世代育成」に取り組みます。 働きながらも安心して子育てができるよう、地域とのつながりの中で、きめ細やかな支援体制を整え、子育て世帯が住みたくなるまちを目指します。	保育や家事代行、子育て相談等、子育て中の親に対する日常生活の支援サービスの多様化	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ NPOふらっとスペース金剛による子育て支援事業。</li> <li>■ UR金剛団地内の家庭的保育事業所「Kotona」にて、園庭を開放する「ENGAWA」を運営。（毎週土曜日9:30~11:00）</li> <li>○ 民生委員・児童委員の配置。（小学校区ごとに、高辺台6人、久野喜台9人、寺池台8人、伏山台8人）</li> <li>○ 地域子育て支援センター事業の実施。園庭開放や子育て相談指導等を通じて育児支援を行う。（市内2か所、利用児童数2,513人、うち金剛地区に設置なし）</li> <li>○ つどいの広場事業の実施。子育て中の親子に対して気軽に集い相談交流ができる親子の場の提供などを実施。（市内7か所、利用児童数12,128人、うち金剛地区1か所）</li> <li>○ （ほっとひろば ふらっと）、利用児童数3,394人）</li> <li>○ ファミリー・サポート・センター事業の実施。子育ての援助をしてほしい人と援助したい人が、お互いに助け合う子育てネットワーク。（会員数271人、活動件数899件、うち金剛地区会員数36人）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【NPOふらっとスペース金剛】</li> <li>【NPOふらっとスペース金剛】</li> <li>【地域福祉課】</li> <li>【こども未来室】</li> <li>【こども未来室】</li> <li>【こども未来室】</li> </ul>	
		子どもの安全を守るため、PTAや町会（自治会）等と学校が連携した登下校の見守りやパトロール等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子育て支援ネットワーク事業の実施。市立保育園のブロック拠点4園を中心に家庭訪問や園庭開放などの事業を展開。（児童訪問世帯数15,205件（市全体）、妊婦訪問世帯数3,178件（市全体）、園庭開放参加児童数2,936人（市全体）、金剛保育園園庭開放参加児童数767人）</li> <li>○ 育児ヘルパーの派遣。産前産後に家事や育児を援助してくれるヘルパーを派遣する。（申請件数109件、うち金剛地区33件）</li> <li>○ 病児保育事業を実施。保護者による保育が困難である病中の子どもの預かる事業。（H28.9~富田林病院に院内保育所に併設、利用者数73人）</li> <li>○ 通学児童や未就学児が日常的に利用する経路の安全施設を整備し、通行時における安全を確保。</li> <li>○ 教育環境の質的な向上（主にトイレ環境）を図るための整備を実施。（金剛地区では、高辺台小学校でトイレの様式化工事を推進）</li> <li>○ 放課後子ども教室を実施。（市内16小学校で254回実施、参加者は子ども8,964人、ボランティア1,513人）金剛地区では、高辺台小学校（8回、子ども290人、ボランティア46人）、久野喜台小学校（13回、子ども802人、ボランティア91人）、寺池台小学校（16回、子ども824人、ボランティア97人）、伏山台小学校（10回、子ども300人、ボランティア50人）</li> <li>○ おはなし会（25回185人）、じゅうたんコーナーのよみきかせ（21回91人）、あかちゃんのおはなし会（41回149組）など、各種子ども向けイベントを開催。また、子育て中の方などを対象に出前講座「子どもに絵本を読むということ」（11回大人のべ140人、子どものべ158人）を開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【こども未来室】</li> <li>【こども未来室】</li> <li>【道路交通課】</li> <li>【教育総務課】</li> <li>【生涯学習課】</li> <li>【金剛図書館】</li> </ul>	
③ 地域一体となった防災・防犯活動を強化する	金剛地区全体で防災・防犯に取り組むとともに、各町会（自治会）等、小・中学校区等、身近な単位でのきめ細やかな活動強化を図ります。	全ての町会（自治会）等における自主防災組織の設立	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地区内の小学校で防災訓練を実施。（R1.11.30伏山台小学校、R2.2.22寺池台小学校【中止】）</li> <li>○ 地域で自主防災組織が活動。</li> <li>■ ※高辺台一丁目、高辺台三丁目、寺池台三丁目、久野喜台一丁目、久野喜台二丁目、ファミリー金剛ヒルズソシエテに自主防災組織あり（7/17団体）</li> <li>■ 金剛中学校区すこやかネットの防災部会が活動中。</li> <li>○ 地域防災訓練実施への支援。（R1.11.30：伏山台小学校区（223人参加）、R2.2.22：寺池台小学校区【中止】）</li> <li>○ 市設置型防犯カメラの維持管理。（市全体115機、うち高辺台6機、久野喜台3機、寺池台9機）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【各小学校区】</li> <li>【地域住民等】</li> <li>【金剛中学校区すこやかネット】</li> <li>【危機管理室】</li> <li>【総務課】</li> </ul>	
		各団体等の連携による、校区や地域全体での防災訓練や災害時のルールづくり、災害時要配慮者の把握・支援体制の構築、防犯パトロール等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 青色防犯パトロール活動を実施。（市全体945回、うち高辺台69回、久野喜台75回、寺池台74回の巡回を実施）</li> <li>○ 防犯灯設置補助金事業の実施。（R2年3月末時点で市全体11,022灯、うち金剛地区1,367灯分の補助金を交付。現在、238団体（市全体）が維持管理）</li> <li>○ 防犯カメラ設置補助金事業の実施。（R2年3月末時点で市全体151基、うち金剛地区30基分の補助金を交付。現在43団体（市全体）が維持管理。R1年度は市全体で25基分の補助金を交付。金剛地区では、高辺台一丁目で1基、久野喜台一丁目で2基、久野喜台二丁目で3基分の補助金を交付）</li> <li>○ 道路施設（橋梁・トンネルなど）の老朽化対策の実施。</li> <li>○ 交通安全教室の開催。（金剛地区では、高辺台・久野喜台・寺池台・伏山台小学校、金剛・葛城中学校、伏山台・大阪芸術大学附属金剛幼稚園、寺池台・金剛・葛城・宙・ともっち保育園、寺池台地区福祉委員会で開催）</li> <li>○ 水道管路の耐震化工事。（金剛地区では3件実施）</li> <li>○ 消防・防災力の充実強化として、消防団が管轄する地域の自主防災会防災訓練に参加し訓練指導を実施（年1回）。また、消防車両で火災予防に対する巡回啓発、広報活動を実施。（春季、秋季、年末）</li> <li>○ 地域自主防災組織の育成。防災組織結成時に最大20万の補助金を支給。次年度から5~10万の運営補助金を支給。（金剛地区では、4組織より運営補助金の申請あり）</li> <li>○ 学校施設の耐震化工事。（金剛地区では、高辺台小学校で実施）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【道路交通課】</li> <li>【道路交通課】</li> <li>【道路交通課】</li> <li>【道路交通課】</li> <li>【水道工務課】</li> <li>【消防総務課】</li> <li>【警備救急課】</li> <li>【教育総務課】</li> </ul>	
1-2 便利で魅力ある生活サービスを充実する					
取組み	方向性	例示	令和元年度 実績		備考
① 住民が魅力を感じる生活サービス機能を、多様な方法で充実させる	日常の買い物や生活を支えるサービスだけでなく、豊かな時を過ごしたり、交流したり、時代のニーズに応じた魅力が感じられる機能を高めます。	商業・サービス施設等における、住民ニーズに応じた商品やサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 軽トラマルシェの定期開催。（毎月第4土曜日、午後）</li> <li>○ 生活支援コーディネーターの配置。（金剛地区は第3圏域として1人）地域資源の把握、地域活動の立ち上げ及び継続支援を行い、市生活支援等サービス体制整備協議体と連携して、地域の生活支援等サービスの充実を図る。</li> <li>○ 絵本を通しての親子のふれあいを目的に、保健センターでの4か月健診時に絵本を配布。（618冊）</li> <li>○ 市内全公立小中学校図書館への貸出のほか、本を読む動機となるよう市独自の「読書通帳」を全生徒へ配布。また、テーマ別で選んだ「本のおたのしみ袋」の貸出を実施。</li> <li>○ 金剛連絡所内に返却箱を設置。自動車庫巡回の実施。（実施場所：藤沢七丁目、久野喜台二丁目、金剛グリーンハイツ。利用人数のべ423人、延べ2,073冊貸出）</li> <li>○ 視覚障がい者へのサービスとして、録音図書等の貸出。（カセットテープ等貸出：のべ349人）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【金剛地区まちづくり会議】</li> <li>【高齢介護課】</li> <li>【金剛図書館】</li> <li>【金剛図書館】</li> <li>【金剛図書館】</li> <li>【金剛図書館】</li> </ul>	
		コミュニティカフェや朝市等、暮らしをより便利で豊かにするためのコミュニティビジネスの取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 軽トラマルシェの定期開催。（毎月第4土曜日、午後）</li> <li>■ 生協の移動販売車（コープのお買物便）の運行。（毎週木曜日、4箇所停留）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【金剛地区まちづくり会議】</li> <li>【UR金剛団地自治会】</li> <li>【UR都市機構】</li> </ul>	
② 高齢者等の買い物や日常生活での移動を支える	バス停から距離のあるエリアや、坂道のあるエリア等では、特に子育て世帯や高齢者の買い物等、日常生活での移動における課題への対応を進めます。	配食や移動支援等、日常生活の支援サービスの多様化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 65歳以上の一人暮らしの人等への配食サービス事業の実施。自己負担額は、300円/回（金剛地区の利用登録者は、高辺台（85人）、久野喜台（45人）、寺池台（126人）、配食ボランティアは高辺台（5人）、久野喜台（4人）、寺池台（10人））</li> <li>○ 要介護4以上で移動困難な在宅高齢者を病院等へ送迎する外出支援サービスを実施。（金剛地区では寺池台（3人）が利用）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【高齢介護課】</li> <li>【高齢介護課】</li> </ul>	
		IOT、パーソナルモビリティ等、新技術の実用化、実験への積極的取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ レインボータクシの運行。市内公共施設の利用促進と移動手段確保のため、地域コミュニティバスを運行。（毎日8便運行（年末年始を除く）、富田林駅-金剛連絡所間）</li> <li>○ 公共施設を経由して運行、利用者数58,635人</li> <li>○ 公共交通の利用促進として、市内路線バス情報掲載した「らくらくマップ」の配布や、ウェブサイトにおける情報提供を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【道路交通課】</li> <li>【道路交通課】</li> </ul>	

1-3 「居場所」となる活動をつくる				
取り組み	方向性	例示	令和元年度 実績	備考
① 高齢者等の生きがいづくり、健康の維持等を支える	高齢になっても、自分らしくいきいきと暮らし続けられるように、生きがいを持つことができ、心身ともに健康を維持するための場所やプログラムの充実を図ります。	ふれあい喫茶や趣味活動のサークル等、既存の取り組みの継続・充実、ニーズに応じた多様な取り組みの展開	◎ 拠点づくりプロジェクトにて、誰でも集える常設の居場所づくりについて検討。	【金剛地区まちづくり会議】
			◎ ニュースレター「にぎわい金剛」の発行。(5号; R1.10、6号; R2.3)	【金剛地区まちづくり会議】
			◎ SNS (Facebook) による、金剛地区活性化に向けた取組の情報発信。	【金剛地区まちづくり会議】
			◎ 打ちたてのそばを食す会を開催。(毎月第3月曜日)	【金剛地区まちづくり会議】
			■ 金剛地区の周辺農地を借り、農業を楽しむ楽農クラブが活動。	【寺池台住民有志】
			■ 小学校の多目的室等を使用して、福祉委員会によるサロン開催。(概ね毎月1回)	【高辺台・久野喜台・寺池台・伏山台小学校校区福祉委員会】
			■ UR金剛団地において生活支援アドバイザーによるイベントの開催等。(H26以降2~3回/年開催)	【UR都市機構】
			○ 地域包括支援センターの運営。窓口・訪問相談、金剛団地地域ケア会議、金剛地区まちづくり会議等へ参加等。	【高齢介護課】
			○ 地域介護予防普及教室の開催。(金剛地区では久野喜台(1か所20回159人)、寺池台(2か所62回840人)で開催)	【高齢介護課】
			○ 地域型介護予防教室の開催。(金剛地区では高辺台(1か所42人)、寺池台(2か所52人)で開催)	【高齢介護課】
○ けあばる金剛において、ものわずれれ検診機を設置。また、高辺台、久野喜台、金剛図書館、金剛公民館において、出張型ものわずれれ検診を実施。	【高齢介護課】			
○ 老人クラブへ活動補助金を交付。(金剛地区では、高辺台3団体、久野喜台4団体、寺池台4団体へ交付)	【高齢介護課】			
○ 老人憩いの家の管理運営。(金剛地区では、高辺台1か所、久野喜台1か所で開催)	【高齢介護課】			
○ 生活支援コーディネーターの配置。(金剛地区は第3圏域として1人)地域資源の把握、地域活動の立ち上げ及び継続支援を行い、市生活支援等サービス体制整備協議体	【高齢介護課】			
○ と連携して、地域の生活支援等サービスの充実を図る。	【高齢介護課】			
○ 健康とんだばやし21の推進。(R1.6.25食育イベント、R1.9.24健康月間イベントをエコール・ロゼ(金剛東)にて開催)	【健康づくり推進課】			
② 子育て中の親の交流や社会参加を支える	社会から孤立しがちな子育て世帯が、いきいきとした暮らしができることを目指し、さまざまな交流の機会をつくとともに、子育て中の親たちが自分のための活動(趣味や仕事等)に向き合うことができるように、地域で支援を行います。	子どもと子育て中の親が集うことのできるサークル、親子教室等のほか、子育て中の親たちが使えるスキルアップや就業機会の場づくり	◎ 拠点づくりプロジェクトにて、誰でも集える常設の居場所づくりについて検討。	【金剛地区まちづくり会議】
			■ 所有するUR分譲団地の一室を共有し、サークル、講座、サロン等、様々な活動ができる「ふらっとシェアルーム」を運営。	【NPOふらっとスペース金剛】
			■ 地域による子育て支援として福祉委員会子育てサロンを開催。(毎月1回)	【寺池台・伏山台小学校校区福祉委員会】
			■ UR金剛団地において生活支援アドバイザーによるイベントの開催等。(H26以降2~3回/年開催)	【UR都市機構】
			○ 男女共同参画関連講座として、各種講座を開催。	【人権政策課】
			○ 地域子育て支援センター事業の実施。園庭開放や子育て相談指導等を通じて育児支援を行う。(市内2か所、利用児童数2,513人、うち金剛地区に設置なし)	【こども未来室】
			○ つどいの広場事業の実施。子育て中の親子に対して気軽に集い相談交流ができる親子の場の提供などを実施。(市内7か所、利用児童数12,128人、うち金剛地区1か所)	【こども未来室】
			○ (ほっとひろば ふらっと)、利用児童数3,394人)	【こども未来室】
			○ ファミリー・サポート・センター事業の実施。子育ての援助をしてほしい人と援助したい人が、お互いに助け合う子育てネットワーク。(会員数271人、活動件数899件、うち金剛地区会員数36人)	【こども未来室】
			○ 子育て支援ネットワーク事業の実施。市立保育園のブロック拠点4園を中心に家庭訪問や園庭開放などの事業を展開。(児童訪問世帯数15,205件(市全体)、妊婦訪問世帯数3,178件(市全体)、園庭開放参加児童数2,936人(市全体)、金剛保育園園庭開放参加児童数767人)	【こども未来室】
○ プレ☆ママババ(教室)の開催。(全9回開催し、妊婦88人(延べ157人)とその家族延べ77人が参加。うち金剛地区では妊婦24人(延べ43人)が参加)	【健康づくり推進課】			
○ 子育て相談会の開催。(全12回開催し、127組の母子(延べ205組)が利用。うち金剛地区では母子20組(延べ34組)が利用)	【健康づくり推進課】			
○ 2つの育児教室を開催。(4か月~8か月(びよびよ教室)は、全5回開催、母子85組が参加、うち金剛地区では母子13組が参加。1歳~1歳4か月(すくすく教室)は、全12回開催、母子68組(延べ115組)が参加、うち金剛地区では母子19組(延べ34組)が参加)	【健康づくり推進課】			
○ 放課後こども教室を実施。(市内16小学校で254回実施、参加者は子ども8,964人、ボランティア1,513人)金剛地区では、高辺台小学校(8回、子ども290人、ボランティア46人)、久野喜台小学校(13回、子ども802人、ボランティア91人)、寺池台小学校(16回、子ども824人、ボランティア97人)、伏山台小学校(10回、子ども300人、ボランティア50人)	【生涯学習課】			
③ 子どもの創造的で豊かな学びや遊びの場をつくる	金剛地区、及びその周辺地域の歴史や文化、自然環境をいかす等、学校教育に限らず、日常の暮らしの中に創造的で豊かな学びと遊びの場を充実させ、特色のある子育て・教育環境をつくりたい。	公園や自然等の地域資源、地域団体・事業者等の地域力をいかした、職業体験や冒険遊び場等、子どもの創造的な学び・遊びの場づくり	◎ 拠点づくりプロジェクトにて、誰でも集える常設の居場所づくりについて検討。	【金剛地区まちづくり会議】
			■ 子どもの居場所づくり事業として、ふらっと寺子屋を運営。	【NPOふらっとスペース金剛】
			○ 男女共同参画関連講座として、各種講座を開催。	【人権政策課】
			○ 市民人権セミナーとして、各種講座を開催。	【人権政策課】
			○ 地域子育て支援センター事業の実施。園庭開放や子育て相談指導等を通じて育児支援を行う。(市内2か所、利用児童数2,513人、うち金剛地区に設置なし)	【こども未来室】
			○ つどいの広場事業の実施。子育て中の親子に対して気軽に集い相談交流ができる親子の場の提供などを実施。(市内7か所、利用児童数12,128人、うち金剛地区1か所)	【こども未来室】
			○ (ほっとひろば ふらっと)、利用児童数3,394人)	【こども未来室】
			○ ファミリー・サポート・センター事業の実施。子育ての援助をしてほしい人と援助したい人が、お互いに助け合う子育てネットワーク。(会員数271人、活動件数899件、うち金剛地区会員数36人)	【こども未来室】
			○ 子育て支援ネットワーク事業の実施。市立保育園のブロック拠点4園を中心に家庭訪問や園庭開放などの事業を展開。(児童訪問世帯数15,205件(市全体)、妊婦訪問世帯数3,178件(市全体)、園庭開放参加児童数2,936人(市全体)、金剛保育園園庭開放参加児童数767人)	【こども未来室】
			○ 親子で共に体験することを通じて、親子の交流やこどもの成長促進を図る「親子ふれあい事業」のプログラムの一つとして、「こども英語教室(5回連続講座、参加者; 延べ63人)」「たのしい科学(4回完結、参加者; 延べ43人)」の講座を実施。	【児童館】
○ じゅうたんコーナーのじゅうたんを張り替え、乳幼児と保護者が安心してゆっくり過ごせる、清潔で心地よい場を提供。	【金剛図書館】			
④ 仕事やコミュニティビジネス、ボランティア等のできる環境をつくる	金剛地区は住宅に特化したまちとして成熟してきましたが、働き方や家族構成の多様化とともに、退職した高齢者層が増え、住宅と日常生活サービスだけでは「居場所」が不足しています。一人ひとりが豊く(=自分らしくいきいきと暮らす)ことができるよう、働く場、社会貢献活動をする場、夢の実現に向けた起業等にチャレンジできる場が身近にあるまちとします。	空き施設や空き家等を活用した、チャレンジショップやシェアオフィス等、仕事や活動ができる場づくり 身近な働く場となる、多様な生活サービス機能の充実等 ボランティアやコミュニティビジネスに参加したい、あるいは起業したい住民が活躍の場を見つけやすくするための、情報発信の充実や人材育成	◎ 拠点づくりプロジェクトにて、誰でも集える常設の居場所づくりについて検討。	【金剛地区まちづくり会議】
			■ 所有するUR分譲団地の一室を共有し、サークル、講座、サロン等、様々な活動ができる「ふらっとシェアルーム」を運営。	【NPOふらっとスペース金剛】
			○ 市民公益活動支援センター(小金台二丁目)の運営委託。市内で活動する市民公益活動団体に対し、相談業務や情報提供、講座の実施、備品貸出、活動場所の提供などの支援を実施。(金剛地区では、金剛ショッピングモール内の会議室が交流拠点となっている。施設利用件数34件)	【市民協働課】
			○ 放課後こども教室を実施。(市内16小学校で254回実施、参加者は子ども8,964人、ボランティア1,513人)金剛地区では、高辺台小学校(8回、子ども290人、ボランティア46人)、久野喜台小学校(13回、子ども802人、ボランティア91人)、寺池台小学校(16回、子ども824人、ボランティア97人)、伏山台小学校(10回、子ども300人、ボランティア50人)	【生涯学習課】

1-4 多様な「交流」の仕掛けをつくる				
取り組み	方向性	例示	令和元年度 実績	備考
① 地域社会ならではの世代間交流の場をつくる	若年世代と社会経験豊富な中高年層、子どもと高齢者等、異なる世代が交流し、新たな輝きが生まれる機会をつくります。	生活サービス施設や福祉施設等の多機能複合化による、誰もが使えるフリースペース等、世代間交流の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 拠点づくりプロジェクトにて、誰でも集える常設の居場所づくりについて検討。【金剛地区まちづくり会議】</li> <li>■ 居場所づくりの一環として、DVD鑑賞会&amp;カフェの開催。(月1回)【まちづくり会議参加者有志】</li> <li>■ 地域住民等による居場所・施設のコーディネート。(Café&amp;Lunch口へ、バラソルカフェ、高辺台プラザにてカフェ、軽トラマルシェにてカフェ等)【地域住民等】</li> <li>■ UR金剛団地内の家庭的保育事業所「Kotona」にて、園庭を開放する「ENGAWA」を運営。(毎週土曜日9:30~11:00)【NPOふらっとスペース金剛】</li> </ul>	
		大学生によるまちづくり活動への参加や高齢者による昔遊び教室等、多世代が交流するプログラムづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 元気なまちづくりモデル事業として、地域活性化等を目的に地域住民が主体となった活動に対して補助金を交付した。(市全体4団体、うち金剛地区1団体(団体名: 楽農クラブ共同農園事業協議会))【市民協働課】</li> <li>○ 放課後こども教室を実施。(市内16小学校で254回実施、参加者は子ども8,964人、ボランティア1,513人)金剛地区では、高辺台小学校(8回、子ども290人、ボランティア46人)、久野喜台小学校(13回、子ども802人、ボランティア91人)、寺池台小学校(16回、子ども824人、ボランティア97人)、伏山台小学校(10回、子ども300人、ボランティア50人)【生涯学習課】</li> </ul>	
② 周辺地域との交流や歴史文化に触れる活動に取り組む	地区の周辺には、寺内町の歴史的なまちなみや自然・農業エリア等、個性的な魅力のある地域があります。このような地域との交流により、地区に新たな魅力・文化を育てます。	周辺地域での農業体験、農家による朝市の開催、寺内町や高野街道等の歴史文化に触れる講座、周辺住民との交流イベント等	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 軽トラマルシェの定期開催。(毎月第4土曜日、午後)【金剛地区まちづくり会議】</li> <li>■ 金剛地区の周辺農地を借り、農業を楽しむ楽農クラブが活動。【寺池台住民有志】</li> <li>○ 元気なまちづくりモデル事業として、地域活性化等を目的に地域住民が主体となった活動に対して補助金を交付した。(市全体4団体、うち金剛地区1団体(団体名: 楽農クラブ共同農園事業協議会))【市民協働課】</li> <li>○ 富田林ドリームフェスティバルの開催に伴い、無料送迎バスを運行。(南海金剛駅からの乗客数は2日で計192人)【生涯学習課】</li> <li>○ 富田林市や南河内の歴史について学ぶ講座を開催。【金剛公民館】</li> </ul>	
		自らの特技をいかした講座やサークル等を気軽に開ける仕組みと場所づくり、指導者の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生涯学習活動として様々な講座等を開催。【中央公民館】</li> </ul>	
③ 地区内外の多彩な交流により、文化・創造活動、生涯学習等を充実させる	住民が身近で文化・創造活動や生涯学習、健康増進等に取り組めるまちとするため、地区内外の多彩な人材・団体、事業者との交流によるプログラムの充実を図ります。	大学の連携による、高度な学びに触れる機会やプログラムづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 富田林市・河内長野市・大阪狭山市の図書館連携講座など、講座や講演会の開催。【金剛図書館】</li> </ul>	

2 多様な「住まい」の供給・流通の促進

2-1 改修や建て替え等に取り組む				
取り組み	方向性	例示	令和元年度 実績	備考
① 賃貸住宅の改修等に取り組む	地区内の住宅の半数以上を占めるUR賃貸住宅においては、長い期間をかけて形成された団地のコミュニティによる住み良さを継承、発展させるとともに、改修等により魅力的な住宅の供給を進めます。 なお、将来的に団地再編を検討する場合には、金剛地区の再生・活性化に資するよう新しい施設や住宅の導入、公共空間の魅力化等を検討することが期待されます。	UR都市機構が取り組む金剛団地の「地域医療福祉拠点化」を推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ UR都市機構と富田林市の連携による「医療福祉拠点化」の推進。【UR都市機構 富田林市】</li> </ul>	
		若年世帯向けの改修住戸やDIY可能住戸の供給等検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ UR金剛団地において「健康寿命サポート住宅」を供給。【UR都市機構】</li> </ul>	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>■ UR金剛団地において、「MUJI×UR」などの魅力的な企画住宅を供給。【UR都市機構】</li> </ul>	
② 戸建住宅の改修や建て替え等に取り組む	戸建住宅居住者が高齢等になっても安心して住むことのできるバリアフリー改修、家族構成やライフスタイルの変化に応じた増築・建て替えのほか、空き家を有効活用する改修や建て替えに情報提供等の支援を行います。	高齢期に向けたバリアフリー改修等、長く住み続けるための自宅の改修や建て替え	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 空家バンクの運用。(H30年7月立ち上げ。現在、登録事業者15者、登録物件1件)【住宅政策課】</li> </ul>	
		改修・建て替えや空き家の有効活用・流通を含めたセミナーの開催やガイドブックの発行等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 耐震化促進補助金の交付。(金剛地区では診断2件、改修4件)【住宅政策課】</li> </ul>	
③ 分譲マンションの改修や建て替えの検討に取り組む	バリアフリーや老朽化等の課題のある分譲マンションにおいては、戸建住宅等とは異なり、改修や建て替えの際には区分所有者の合意形成が課題となります。そのため、管理組合が改修や建て替えに向けて取り組みやすいよう、専門家等による支援を行います。特に、駅前やふれあい大通り沿いは金剛地区に	管理組合による改修や建て替えに向けた勉強会の開催や検討等	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「金剛第三住宅見つめる会」による活動。【金剛第三住宅】</li> </ul>	
		改修や建て替えに関する勉強会、アドバイザー派遣、意向調査等、専門知識が必要な取り組みを支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 金剛第三住宅見つめる会の活動支援。【まちづくり推進課】</li> </ul>	

2-2 空き家の流通促進等、住宅市場の活性化を支える				
取り組み	方向性	例示	令和元年度 実績	備考
① 住み替えや転入希望者、親子近居・同居希望者への情報提供等に取り組む	若年世代等、多様な人々に移り住んでもらえるよう、金剛地区の魅力、住まいや暮らしの情報提供を進めます。また、地区内での住み替え希望者への情報の充実を図ります。	地区内の住まい情報の一元化、暮らしマップの作成、お試し暮らしツアー、住み替え相談窓口の設置等	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ UR金剛団地において若年層の入居促進策として「近居割ワイド(H28.1~)」、「U35割(H28.8~)」や「子育て割(H26.8~)」を実施。【UR都市機構】</li> <li>○ 近居同居促進給付金を交付。親子での近居・同居を目的として富田林市内に住宅を取得した人に対して、補助金(同居50万円、近居30万円)を支給(H27年度~)。【住宅政策課】</li> <li>○ (金剛地区では、H30年度近居12件、同居2件)</li> <li>○ 子育て世代に本市への認知度を高めてもらうため、コミュニティ情報雑誌(まみたん)へ記事や広告を掲載。【都市魅力創生課】</li> <li>○ 市公式WEBサイト[移住応援ポータルサイト、定住促進ポータルサイト、富田林きらめきミュージアム]を運営し、本市の魅力や情報を発信。(アクセス数は、それぞれ5,639、3,619、17,779)【都市魅力創生課】</li> </ul>	
		親子近居・同居希望者への支援		
		空き家や中古市場の実態を調査し、活用促進策を検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 適正に管理されていない空家の活用策を講じるため、空家等対策協議会を開催。(R1年8月の1回)【住宅政策課】</li> </ul>	
② 地域が連携して空き家の流通等に取り組む	近年増加傾向にある戸建住宅や分譲マンションの空き家が、新たな居住者を呼び込むための受け皿となるよう、その流通を促進します。	空き家所有者向けの、空き家の有効活用・流通に関するセミナーの開催やガイドブックの発行等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 空家バンクの運用。(H30年7月立ち上げ。現在、登録事業者15者、登録物件1件)【住宅政策課】</li> </ul>	
		地域に密着した空き家問題への取り組みの検討(情報把握、相談窓口等の情報支援)		

3 豊かで多機能な「空間・施設」の充実

3-1 空き店舗等を活用し、多機能が複合した生活サービス拠点づくりを目指す

取り組み	方向性	例示	令和元年度 実績	備考
① 商業施設の更新等において多機能化を進める	既存の商業エリア等においては、商業施設の更新の機会をいかして、住民の日常生活ニーズだけではなく、豊かな時を過ごせる居場所、さまざまな活動や交流の場等の機能を持ち、人が集まり、つながる多機能複合型の生活サービス拠点づくりを目指します。	住民のニーズや商業・サービス機能の実情に応じた生活サービス拠点づくり等に向けた関係者のビジョンの共有	◎ 軽トラマルシェの定期開催。(毎月第4土曜日、午後)	【金剛地区まちづくり会議】
		空き店舗の暫定利用による生活サービス拠点づくりに向けた試行的な取り組み(チャレンジショップ、コミュニティカフェ等)	■ 地域の空き店舗をコミュニティスペースとして活用。(Café&Lunch口へ)	【地域住民等】
② 既存の文化・運動施設の再整備や使い方を検討する	文化・創造活動、生涯学習、健康増進等、住民の多様な活動ニーズに対応するため、老朽化した施設の再生に取り組むほか、必要に応じて既存施設の使い方の見直しに取り組みます。	住民参加により地域のニーズを把握することによる、施設の運営や老朽施設再生の検討	◎ 親子ふれあい祭りの開催。(R1.11.24金剛銀座商店街)	【金剛銀座街商店会】
			◎ 総合まちづくり部会で中・長期的なまちづくり(施設等の再整備、公園活用等)について検討。	【金剛地区まちづくり会議】
			○ 「公共施設再配置計画」における各施設の機能統合や、長寿命化等の具体的な実施計画となる「個別施設計画」を策定した。	【行政管理課】

3-2 生活サービス機能等の充実のため、空き家や空きスペースを有効活用する

取り組み	方向性	例示	令和元年度 実績	備考
① 生活サービスや交流・文化活動の場として、空き家等を有効活用する	増加傾向にある空き家については、新たな居住者や呼び込むための受け皿として活用するとともに、戸建住宅地における身近な生活サービスや交流・文化活動の場の充実のため、有効活用を進めます。	空き家を貸したい家主と使いたい住民・地域団体等のニーズのマッチング	○ 空家バンクの運用。(H30年7月立ち上げ。現在、登録事業者15者、登録物件1件)	【住宅政策課】
		空き家所有者向けのセミナー等での事例紹介や基礎知識等の情報提供		
② 地域活動等の場として、学校施設や地区内の空きスペースを有効活用する	これまで、町会(自治会)等の集会所や学童クラブ等に活用されてきた学校の施設を引き続き貴重な地域活動の場として充実させるとともに、地区内の空きスペースについては、地域活動や生活サービスの場としての活用を進めます。	運動場等の地域開放の充実、住民への情報提供の充実	■ 生協の移動販売車(コープのお買物便)の運行。(毎週木曜日、4箇所停留)	【UR金剛団地自治会】 【UR都市機構】
		空き地での移動販売などの実施	○ 余裕教室活用指針に基づき、寺池台小学校の教室の一部を学童クラブへ転用。 ○ 藤沢台小学校の旧学童クラブ施設を地域の団体等に開放。 ○ 学校体育施設の活用促進。学校教育に支障のない範囲で、学校施設を地域に開放。(金剛地区では、高辺台・久野喜台・寺池台・伏山台小学校で体育館・グラウンドを開放。葛城・金剛中学校で体育館を開放) ○ 放課後子ども教室を実施。(市内16小学校で254回実施。参加者は子ども8,964人、ボランティア1,513人)金剛地区では、高辺台小学校(8回、子ども290人、ボランティア46人)、久野喜台小学校(13回、子ども802人、ボランティア91人)、寺池台小学校(16回、子ども824人、ボランティア97人)、伏山台小学校(10回、子ども300人、ボランティア50人)	【教育総務課】 【教育総務課】 【生涯学習課】 【生涯学習課】

3-3 “憩える”“楽しめる”“使いこなせる”広場や通りに再生する

取り組み	方向性	例示	令和元年度 実績	備考
① 「ふれあい大通り」を多様な活動の場となる“まちの顔”として育む	金剛駅前から金剛中央公園間の「ふれあい大通り」は、“まちの顔”としての美しさ、風格を保つとともに、通り沿いは、豊かな時が過ごせて交流が生まれる広場や施設がつながる通りとし、人々の「煌き」と「閑静な趣」を持った、金剛地区を象徴する空間に育てます。沿道の施設や住宅において再整備を行う場合には、通りの美しさ、風格、にぎわいや出会いの創出を実現します。	まちの顔にふさわしいにぎわい、出会いを創出するため、沿道の公園、各種施設等でのイベントの開催等	◎ 軽トラマルシェの定期開催。(毎月第4土曜日、午後)	【金剛地区まちづくり会議】
		通りの美化や緑化への取り組み	◎ 金剛銀座商店街にてペットボトルツリーを作成。(R1.11.20、参加者8人)	【金剛地区まちづくり会議】
② 寺池公園を水辺と緑の楽しめる公園に住民参加で再生する	地域の象徴的な存在のひとつである寺ヶ池をいかし、身近なレクリエーションの場として、水辺と緑を楽しめる公園に再生します。再生にあたっては、地域に未永く愛されるため住民参加での再生や維持管理を進めます。	住民参加による再生チームの組成、活動拠点の確保	◎ 総合まちづくり部会で中・長期的なまちづくり(施設等の再整備、公園活用等)について検討。	【金剛地区まちづくり会議】
		住民参加による緑地再生への取り組み、維持管理や参加型プログラムの運営	○ まちづくりサポーター育成講座(「公園づくり」からはじめる「まちづくり」)を開催。(R1.10.26、R2.1.25、R2.3.12、参加者10人)	【まちづくり推進課】
③ 金剛中央公園をイベントや住民参加プログラムが行われる交流拠点として育む	金剛中央公園は、「金剛パル☆WinterLand」等をはじめ、屋外イベントや住民参加プログラムが行われる地域の屋外型交流拠点とします。耐震性に課題のある青少年スポーツホールのあり方の検討とあわせて、多世代が交流する拠点としての機能強化を図ります。	「金剛パル☆WinterLand」等をはじめとした屋外イベントや住民参加型プログラムの企画・運営	◎ 総合まちづくり部会で中・長期的なまちづくり(施設等の再整備、公園活用等)について検討。	【金剛地区まちづくり会議】
		青少年スポーツホールを含めた、交流拠点としてのあり方検討	◎ 金剛パル☆WinterLand・親子ふれあい祭りへの協力。(清掃活動、出店)	【金剛地区まちづくり会議】
		住民主体のマネジメント組織等、管理運営のあり方検討(将来的に、地域の交流拠点としての定着状況を踏まえて取り組み)	■ 金剛パル☆WinterLandの開催。(R1.11.24金剛中央公園にて、飲食パル・ステージイベントを開催。来場者約3,800人)	【金剛にぎわい創出実行委員会】
			○ 「公共施設再配置計画」における各施設の機能統合や、長寿命化等の具体的な実施計画となる「個別施設計画」を策定した。	【行政管理課】
			○ 公園内でのイベント等開催に対して公園使用を許可。(金剛地区では計7か所、12件許可)	【みどり環境課】
			○ 金剛きらめきイルミネーションの実施。(R1.11.24~R2.1.19、金剛ショッピングモール前付近~金剛中央線の起点)来場者数70,500人	【商工観光課】

